

柏崎刈羽原子力発電所における
新型コロナウイルス感染予防・拡大防止対策について

2020年4月23日

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

TEPCO

発電所長を本部長とした事業所本部を設置し、以下3項目の対策を講じている。

1. 危機管理体制

- 毎朝の発電所内会議にて、日々の状況について情報共有
- 感染疑い者発生時の情報連絡体制を強化

2. 事業継続計画

- あらかじめ国内の感染状況に応じた事業継続計画を策定
発電所の安定的な運営のために必要な主要業務の維持継続を図る
- 感染者発生時の初動対応をルール化
- 協力企業についても当社対策に倣い、自社対策の立案を依頼

3. 感染予防・拡大防止

- 通勤時および就業中におけるマスク着用の徹底
- 毎日検温を実施し、健康管理表にて日々の体調を管理
- 手洗いおよび手指のアルコール消毒の励行、共用スペース使用後の消毒実施
- 昼休みシフト制の導入、食堂における対面食事の制限

等

【運転員保護の観点での対策】

発電所運営上、特に重要な役割を担う運転員の保護の観点から、以下の対策を講じている

- 運転員の出社時間の前倒し（他の社員・協力企業作業員との接触を回避）
- 中央制御室への不要不急の立ち入り禁止
- 中央制御室入室時には、入り口に設置した体温計での検温実施
- 運転員と他の社員との打合せはTV会議を使用 等

【発電所と新潟県外との往来禁止】

原子力部門の社員（福島第一、第二、東通を含む）を対象に以下の対応を取っている。

- 県外と発電所間の業務上の往来（出張等）禁止
- 発電所にいる単身赴任者等は、東京圏等への帰宅・帰省制限を強く要請

【PR施設の休館、各種イベント・発電所視察の中止】

地域の皆さまとのコミュニケーション活動に関しては、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、以下の対策を講じている。※期間は3月3日から当面の間

- 柏崎市・刈羽村内の当社PR施設の休館
柏崎刈羽原子力発電所サービスホール、柏崎エネルギーホール、
TEPCOプラザ柏崎Comfy（カムフィ）、TEPCO刈羽ふれあいサロン き・な・せ
- 各種イベントの中止
- 発電所視察の中止

3. 追加で実施した対策

【緊急事態宣言の対象地域拡大・当所における感染者発生を踏まえた追加対策】 (4月20日にお知らせ済み)

- 緊急時の初動対応要員について、各班間での接触を回避する体制※に変更
(4月20日より実施)

※宿直当番者の班を2グループに分け、宿直当番でないグループは自宅でテレワーク。2週間周期で入れ替えとする。

- 法令に基づき必要な業務や発電所の安全確保に関わる業務等※を除き、極力、自宅でのテレワークに移行することで、更なる従業員同士の接触回避を図る (4月21日より実施)

※法令に基づく設備（消火設備等）の点検、停止中プラントを安定的に維持するために必要な設備（燃料プールの冷却設備等）の点検、安全対策工事など

当所は、地域の皆さまにご安心いただけるよう、引き続き、感染予防・拡大防止対策の徹底を図るとともに、発電所の安定的な運営に影響が及ばないように取り組んでまいります。